

愛知県臨床検査精度管理調査 報告会

アンケート部門

精度管理事務局

増子記念病院

平田 弘美

アンケート調査概要(1)

【技師長クラスの方】

愛臨技精度管理調査の要綱、申し込み方法、実施時期等について調査。

【サンプルサーベイ部門】

項目数と試料の量、出題、Web入力に関する意見や要望について調査。

アンケート調査概要(2)

【フォトサーベイ部門】

設問量、難易度、設問内容、出題に関する意見や要望を調査。

【評価対象外設問を出題した部門】

設問量、難易度、設問内容、必要性、出題に関する意見や要望を調査。

技師長クラスアンケート結果(1)

- * 精度管理実施要綱の内容については、96%の施設から分かりやすい、普通の回答が得られた。
- * Web申し込みについては99%の施設から分かりやすい、普通の回答が得られた。
- * 案内、申し込みに関しては問題ないと思われる。

技師長クラスアンケート(2)

- * 結果検討会の実施時期については、今のままでよいが93%、精度管理報告会の実施時期については、今のままでよいが95%という回答が得られた。
- * Webから印刷できた方が良いものについては、参加施設の要望に応えることができる様に改善していきたいと考えている。
- * 総括集の配布に関しては、今のままでよいが80%という回答が得られた。

サンプルサーベイアンケート結果

- * 測定項目数については、回答の得られたほとんどの参加施設が適切という回答であった。
- * 試料の量については、臨床化学、輸血部門において、少ないという回答が1割程度の参加施設で見られた。
- * 一部Web入力では対応しきれない部分もあった。参加施設の要望に応えることができる様今後の検討課題としていきたい。

フォトサーベイアンケート結果

- * 本年度の精度管理調査では血液検査と生理検査の設問にて難解と回答した施設が多く見られた。
- * 出題写真の画質の改善を望む意見が見られた。
- * 設問以外に臨床情報の記載を望む意見が見られた。

評価対象外設問アンケート結果

例年、名称、目的、設問内容、回答の提示方法等が不明確との指摘を受け議論を重ねてきたが、意見がまとまらず、昨年同様、各部門担当者に委ねる形で実施した。

今後も引き続き検討を重ねていきたいと考えている。

システム アンケート結果

- * 本年度は日臨技システムを利用したWeb型精度管理調査に移行した。日臨技システムの使用と操作性については、使いにくいという回答が見られた。
- * システムの操作性や設定の不具合に関するご意見が寄せられた。
- * 来年度への検討事項とさせて頂き、より使いやすいシステムの構築を目指す所存である。

まとめ

精度管理事業部では、アンケートで頂いた貴重な意見を全て検討している。

来年度は日臨技システムを利用したWeb型精度管理調査移行2年目となる為、今年度アンケートでお寄せいただいたご意見を参考に、より良い精度管理事業が展開できるように部員全員で取組んでいく所存である。引き続きご支援、ご協力をお願いします。